



はじめの一步

教室ブログ更新中(<http://onestep-mtj.com/>)

vol.123

子どもたち一人ひとりにストーリーがあります！

地域密着で教室を長くやっていると通ってくれている子どもたち一人ひとりに、ご家庭一つひとつに教室との関わりがありそれぞれにストーリーがあります。みんなに特別なことがある訳ではなく毎日・毎回の授業が積み重なってストーリーになっていきます。子どもたちの数だけあるそれぞれのストーリーを大切にしています。そんな教室と子どもたちやご家族のストーリーの一つを紹介し、お隣のお家のお話かもしれませんし、明日のあなたかもしれません。日々の教室での出来事は教室ブログにて紹介しております♪ [ブログはこちら](#)⇒



ごあいさつ

こんにちは！ONE STEPは個別指導の目標達成塾です。

未来を作る子どもたちが、自分自身の目標を持って前に進む姿を、保護者様と一緒に見守り、時に悩み、時に笑い、共に喜ぶ。心を寄せて子どもの成長を導いていくことが私たちの務めだと思っています。

教室を開校して14年が経ちおかげさまで、兄弟姉妹でお通いいただき、ご家族とも長いお付き合いをさせていただけるようになりました。これまでのたくさんのお会いに感謝し、お礼の気持ちをこの地域に還元したいと、教育情報誌をお配りしております。小さい塾なので、大きなことはできませんが、小さなことこそ大切にしている地域に根差した個別指導型の学習塾です。

算数が苦手で・・・

<算数が苦手で授業についていけない>と教室に来たのは小4の女の子とお母さん。「うちの子、未だに計算のとき指折り教えてるんですよ。」とお母さんは我が子の学習状況を見て不安な様子。『指で数える方法』から『暗算などで計算する方法』に変えられないだろうかとお母さんに相談を受けたのが始まりでした。

指折り数えるのはダメ？



指で数えることのメリットは『分かり易い』こと。一方で『時間がかかってしまう』というデメリットもあります。ただ、指で数えるというのは『計算方法の一つ』ですから決して悪いことではありません。実際、大人でも数えた方が早い場面では「数える」ことで計算をしますよね。指折り数えることはしないかもしれませんが、感覚として数えた方が早いと分かる。つまり、問題に応じて計算方法を変えているということです。すると、指で数えることが問題なのではなく、指で数えること『しか』方法がないのが問題だと分かります。お母さんにも「指折り数えるのは問題ないのでそれを止めさせるのではなく、別の方法でも計算出来るようトレーニングしましょう」と伝えました。

計算の『方法』を学ぶ



「8+9」のような指折り数えていたら時間がかかってしまう問題を使って「8にいくつ加えると10になるか」という数を一つのかたまり(10を一つの単位)としてみることをトレーニングしました。またイラスト等で数を個数に置き換えイメージとして捉えることなども行いました。トレーニングを重ねると自然と指折り数えることは減っていき、問題を解くための方法が増えた今では、問題に応じて計算方法を使い分けることが出来るようになっていきます。「指折り数えるだけじゃなく、色々な考え方で問題を解けるようになりましたよ!」とお母さんに伝えると、とても喜んでいただけました♪